

平成24年度第2回帯広市健康生活支援審議会障害者支援部会

日時：平成24年11月21日（水）午後8時

場所：市役所庁舎10階 第6会議室

会議次第

1. 開 会

2. 会 議

(1) 平成24年度第1回帯広市健康生活支援審議会障害者支援部会会議録について

(2) 平成23年度帯広市障害福祉関係決算の状況及び主要な施策の成果について

(3) 障害者虐待防止法の施行に伴う取組みについて

(4) その他

3. 閉 会

配布資料

資料－1 平成24年度第1回帯広市健康生活支援審議会障害者支援部会議事録

資料－2 平成23年度 障害福祉決算の概要について

出席委員 健康生活支援審議会障害者支援部会 （10名中8名出席）

細川委員（部会長）・畑中三岐子委員（副部会長）

倉金國昭委員・鈴木捷三委員・田巻憲史委員・

坂村堅二専門委員・白木喜子専門委員・長村麻子専門委員

事務局

牧野重則課長・ 内田喜久男福祉司・下野一人課長補佐

平成24年度第2回帯広市健康生活支援審議会障害者支援部会 議事録

日時 平成24年11月21日(水) 午後8時

事務局

これから、第2回障害者支援部会を開催させていただきます。

本日配布資料としまして、資料4「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律」の概要から当日資料5「第51回北海道障害者スポーツ大会基本方針」の6種類の資料を配布しております。また、障害者支援部会委員10名中、8名の出席をいただいております。本日の会議は成立しております。

それでは、部会長よろしくお願いたします。

部会長

みなさん、大変おつかれさまです。それでは早速第2回障害者支援部会の会議に入らせていただきます。議題の1、議事録の確認であります。前回の会議平成24年度第1回の会議でございますが議事録をご確認いただきたいと思っております。この議事録はこの場でご確認いただいたあと公開させる予定になっております。それでは議事録につきまして訂正箇所、ご質問、ご意見などがありましたらお願いしたいと思っております。ご質問、ご意見等ございませんか？

委員

ありません。

部会長

それでは本件につきまして以上で終わらせていただきます。

次に(2)平成23年度決算状況及び主要な施策の成果についてでございますが、事務局から説明をお願いします。

事務局

それでは、平成23年度の障害福祉決算の概要及び主要な施策について説明させていただきます。お手元の資料2をご覧ください。平成23年度の障害福祉関係決算額は38億1131万7712円で、執行率は、96.9%となっております。そのほかの決算内容につきましては、表の左側から、事業名、23年度最終予算額、23年度決算額、増△減を記載しております。△が予算残額となっております。増減額が大きいものについて説明させていただきます。まず、○の一つめ「障害者自立支援給付費」は、9,028万2,956円の残となっております。主な理由としましては、旧法の入所施設の体系移行が想定していた時期より早まったなど、障害福祉サービスの利用予定量が予算と比較して少なかったことによるものや、更正医療

では、人工関節置換術やペースメーカー埋め込み術などの入院・手術の件数が少なかったことによるものであります。また、補装具につきましては、1台特殊な電動車椅子の申請があり、北海道身体障害者総合相談所と協議の結果、身体状況や自立する活動状況などから判断して支給することが認められことものが、あったなど高額な装具の申請により予算額を超過したものです。

次に上から○の六つ目「障害者日常生活用具給付費」と○の12個目の「障害者福祉サービス費」につきましては、対象者増や一人当たりの助成額の増によるものであります。○九つめ「地域活動支援センター費」につきましては、年度途中での地域活動支援センターから障害福祉サービス事業所への体系移行による減のほか、○の下から4つめの「障害者等福祉的基盤整備費」につきましては、旧第六中学校の改修工事の入札減によるものであり、一番下の「重度心身障害者医療給付費」ですが、一人あたりの医療費の減によるものとなっております。

次に、主な施策としましては、資料の右側に記載しておりますが、「障害者等福祉的活動基盤整備費」として第六中学校校舎跡「市民活動プラザ六中」を改修しました。今年度より地域の住民が自分でできることを少しずつだしあいながら、地域で困っている障害者・高齢者を支える活動に、気軽に参加することができる仕組みづくりを進める活動の中心として活用を図っています。次に、北海道の障害者自立支援対策臨時特例交付金対策事業としまして、障害のある方の利用者負担の軽減や事業所支援を実施したほか、手話講習会、要約筆記講習会のほか、ボランティア養成や福祉ホームの運営費の助成などの地域移行への支援やノーマライゼーションの指定地区への支援や授産品の展示・販売をしている福祉のひろばへの運営支援など障害者理解への促進の事業を実施いたしました。

本日配布いたしました、資料2-1では、帯広市障害福祉計画の実施状況を配布しました。第3期の障害福祉計画の策定にあたって、H23は実績見込みでお示ししておりますが、H23を実績に置き換え、参考までに配布しております。各項目のサービスの内容につきましては、既に配布しております、第3期帯広市障害福祉計画を確認していただきたいと思っております。

以上でございます。

部会長

平成23年度の障害福祉の決算の概要の説明をいただきましたが、何か質問等はございますか。

はい。それでは本件に付きまして以上で終らせていただきます。

次に3、障害者虐待防止法の施行に伴う取組みについて事務局から説明をお願いいたします。

事務局

それでは、障害者虐待防止法施行に伴う帯広市の取組みについて説明させていただきます。平成24年10月1日から「障害者虐待の防止、障害者の擁護者に対する支援等に関する法律」が施行されました。この法律では、誰であっても障害のある人を虐待してはならないように定め、障害者虐待を「養護者（家族）」、「福祉施設従事者（支援者）」、「使用者（事業主）」から「身体的虐待」「性的虐待」「心理的虐待」「放棄・放任（いわゆるネグレクト）」「経済的虐待」を受けること、と規定しています。対象となる障害者は、障害者基本法第2条第1号に規定する「身体・知的・精神障害その他の心身機能の障害がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活・社会生活に相当な制限を受ける状態にある者をいう」とされています。また、虐待が疑われる場合の対応スキームや、市町村が果たす障害者虐待防止センターとしての機能などを定めています。法律では、基本的に虐待が疑われる場合の通報先を市町村としており、緊急時の一時保護を実施するのも市町村となっております。具体的な市町村の役割としては、養護者、障害者福祉施設従事者等、使用者による障害者虐待に関する通報又は届出の受理。養護者による障害者虐待の防止及び養護者による障害者虐待を受けた障害者の保護のための相談、指導及び助言。障害者虐待の防止及び養護者に対する支援に関する広報・啓発とされています。帯広市では、障害者虐待の通報、届け出の窓口を帯広市保健福祉部障害福祉課内に設置しました。通報先の電話番号は障害福祉課の直通電話0155-65-4147とし、夜間・休日の連絡先は帯広市役所の代表電話0155-24-4111としています。障害者虐待防止法の周知についてですが、法施行後、帯広市のホームページにて法の概要及び通報先の周知を図っております。

部会長

障害者虐待防止法の施行に伴う取組みについて何か質問はございませんでしょうか？

委員

施行されてから、虐待に関する通報などは、あるのでしょうか？

事務局

法が施行されてからこれまで、2件の通報がありました。1件は、病院を通じての通報と、もう1件は障害者自らの通報となっております。障害者自らの通報は、B型支援事業所に通所しているが、そこで言葉で言わないが心の中で暴力を受けているという内容であり、本人の感覚からであり、障害の特性によるものと判断しております。また、もう1件は、患者さんが実の兄から言葉の暴力などの心理的虐待を受けているという内容でありました。こちらは、一緒に話を伺ううちに自分で兄に話をしてみるということで2件の相談ともに虐待としての取扱いは、しておりません。

委員

わかりました。ありがとうございます。

部会長

はい、他に何かございますか皆様？よろしいでしょうか

ほかになければ、その他で何かありましたら事務局からお願いいたします。

事務局

平成 25 年 4 月 1 日から施行される障害者総合支援法の概要の資料を参考までに配布しております。また、国より障害者の範囲に加える難病の内容など、まだ具体的な詳細については、しめされていない。今後詳細が示された段階で、情報提供をしていきます。また、精神障害者福祉手帳を持たれている方に対する運賃割引に関する要望書を十勝バスと拓殖バスに 9 月 13 日に提出しております。平成 24 年 9 月 30 日から十勝管内路線バスの運賃割引が精神保健福祉手帳所持者に拡大をされております。

来年の 7 月 14 日曜日に第 51 回北海道障害者スポーツ大会が十勝館内で開催することになりました。帯広市では、帯広の森陸上競技場で陸上競技を実施することになり、また皆様に協力をお願いすることになると思います。

次回の障害者支援部会ですが、来年の 2 月に実施する予定でありますので、よろしくお願いたします。

部会長

はい、皆様何か質問はございますか？

委員

前回は、帯広でスポーツ大会を開催したのはいつなのか？

事務局

平成 13 年に開催しております。このときは、陸上競技のほか水泳とボーリングを併せて開催しておりますが、今は、水泳とボーリングにつきましては、北海道障害者スポーツ大会から独立して開催するようになっております。

部会長

はい、他に何かございますか皆様？よろしいでしょうか。他になければ以上を持ちまして本日の障害者支援部会を閉会したいと思います。大変お疲れ様でございました。どうもありがとうございました。